**大会要項・申し合わせ事項**

2023年　4月　2日

愛甲郡ソフトボール協会

各大会が円滑に運営されるため、大会要項・申し合わせ事項を以下に示す。

1. 大会に参加する全ての選手は、当協会に登録されており、かつ\*１スポーツ保険に加入していること。（\*1　あいおいニッセイ同和損保の「スポーツチーム総合保険」相当のこと）
2. 下記（６）項の一般、壮年、実年、シニア及び会長旗争奪戦の種目別大会に参加するチームは、大会参加申込書を提出すること｡
尚、種目別であれば複数のチームに選手登録ができる。（例；４０歳以上であれば、一般Aチームと壮年Bチームの両方に登録できる。しかし、壮年Bチームと壮年Cチームの両方に登録することはできない。）
3. チーム編成は各団体自由（男女混合も可）であるが、同一種目内での二重登録は禁止する。
4. 男女混合の場合には女性の年齢は問わない。（例；４０歳未満であっても壮年大会に参加できる。）女性が投手の場合には、投球距離は13.11m（シニア大会では 12.19m）を選択できる。
5. 大会は、当該年度のオフィシャルルールに則り実施する。
但し、グランドの事情により、一部グランドルールの併用を認める。
6. 試合方式　　試合は、7回または制限時間制とする。
次の大会は、65分を過ぎて新しいイニングに入らない。
①一般・壮年；リーグ戦（年間）
　　　\*　一部リーグ最下位と二部リーグ1位を次年度に入れ替える
②会長旗争奪戦（町総合体育大会）；トーナメント戦
③実年大会；トーナメント戦
④シニア大会；トーナメント戦

後攻チームが先攻チームより得点が多く、後攻チームの攻撃中に制限時間に達した場合には、打者が打撃を完了した時点で試合を終了する。

1. 3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差でコールドゲームとする。
2. 制限時間経過時、又は７回終了時同点の場合、リーグ戦では引き分けとし、トーナメント戦では最終出場者9人による抽選とする。
3. リーグ戦の成績順位は、①勝敗数、②対戦勝利、③同率の場合は総失点の少ない方を上位とする、④失点数が同じ場合には代表者１名による抽選にて決定する。
4. 試合開始時刻は、原則として第1試合を午前8時30分より開始する。
但し、天候の具合により両チームの監督の了解を得て、試合開始時刻を変更する場合がある。
第1試合8:30 第2試合 10:00 第3試合 11:30 第4試合 13：00 第5試合14:30
5. 試合開始時刻にプレイヤーが9人以上揃わないチームは原則として、棄権とみなす。
（コールドゲーム等により、試合開始時刻を繰上げることがあるので、試合開始予定時刻の
　1時間前**まで**に集合願います。）
6. 打順表は、試合開始予定時刻30分前か､前の試合の４回終了時までに全ての必要事項を記入して提出すること。この際、球審立会いの上、攻守を決める。
尚、打順表に記載のない控え選手は､当該試合には出場することはできない。
出場した場合には没収試合とする。（アピールプレイの対象ではない）
7. ベンチは組合せ番号の若い方を一塁側とする。
ベンチには、登録選手以外（スコアラーを除く）入ることを禁止する。
8. 雨天による中止判断は、午前7時30分に当該グランドにて大会役員の協議により決定し、グランドで通知する。
協会からはLINEにて雨天連絡担当者に連絡する。
9. 打者は、投手の準備投球が終了するまで、次打者席で待機しなければならない。
10. 金属スパイクの着用は、認めない。
11. 捕手は、スロートガード付きマスク・捕手用ヘルメットを着用しなければならない。
（注1）捕手用ヘルメットはJSA検定マークが入っているものを着用しなければならない。
　　　　　（2020年度より正規ルール）郡大会では適用しない。
（注2）捕手用マスクはSGマーク（一般財団法人製品安全協会の定める基準に適合したもの）
　　　　が入っているものを着用しなければならない。
　　　　　（2020年度より正規ルール）郡大会では適用しない。
（注3）準備投球のとき、球技場内のいかなる場所で投球練習するときも必ず着用しなければ
　　　　ならない。
12. 棄権防止対策（助っ人制度）
選手が９人に満たない場合に限り、不足人数（ピッチャーを除く**３人以下**）を他のチームから助っ人応援を受けることを認める。
但し、助っ人選手も当協会に登録した選手でなければならない。
打順表提出時までに、大会本部と相手チームの監督に申し入れること。
尚、試合途中にチームのプレイヤーが遅れて来た場合には、助っ人と交代しなければならない。
助っ人の人数が4人以上の場合には、予定時間内であれば練習試合を行うことができる。
13. 同一チームの監督・コーチ・プレイヤーのユニフォームは、同色・同意匠であること。尚、新しいユニフォームの製作が間に合わない等の理由により、新旧のユニフォームが混在することを認める。但し、ユニフォームナンバーは重複しないこと。
14. シニア大会のみ参加チームが少ないために、複数チームの選手でチーム構成することを認める。また、ユニフォームが揃わないことを認める。ユニフォームナンバーは重複しないことが望ましい。
15. プレイヤーのアンダーシャツは同色でなければならない。（2020年度ルール改正）
郡大会では適用しない
16. 次打者は、安全面を考慮して、打席の打者が右打者の場合には三塁側、左打者の場合には一塁側の次打者席で待機しなければならない。（2020年度ルール改正）
17. ~~打順表提出の際に、新型コロナウイルス感染拡大防止チェックリストに、出場者全員分を記載して提出すること。（ベンチ内に入るスコアラーも含む~~
18. ~~手消毒及びベンチ、用具消毒用としてチームで、消毒液を準備・持参すること。試合終了後には、ベンチを消毒すること。~~
19. ~~参加者全員がマスクを着用すること。
プレイ中の選手を除き、控え選手は試合中もマスクを着用すること。~~
20. ~~日本ソフトボール協会発行の感染拡大予防ガイドライン及び自治体発行の感染拡大防止策チェックリストをチーム全員に徹底すること。~~
21. 夏季熱中症対策として、7月～9月中旬の試合において試合時間が30分経過した時点で、10分間のクーリングタイムを設ける。

以上

担　当　業　務

グランド担当者（ チームより１名　１日業務 ）

時間を守り倉庫より道具を出し試合のできる様に準備する、又、試合終了後道具を

確認して倉庫に片付ける。（ 尚　当日の試合の進行及び大会記録の記入も行うこと。 ）

庶務担当者（ チームより1名　１日業務 ）

役員及び審判・グラウンド担当者等の昼食の準備、又、当日担当役員の手助けをする。

（　※　グランド担当者が試合の場合は、その手伝いをすること。）

補助員（ チームより２名 ）

試合の進行の手助け（得点記録、ボール交換等）をする。

1日２試合の場合；第１試合のチーム→第２試合の補助

第２試合のチーム→第１試合の補助

1日３試合の場合；第１試合のチーム→第２試合の補助

第２試合のチーム→第３試合の補助

第３試合のチーム→第１試合の補助

1日４試合の場合；第１試合のチーム→第２試合の補助

第２試合のチーム→第１試合の補助

第３試合のチーム→第４試合の補助

第４試合のチーム→第３試合の補助

1日５試合の場合；第１試合のチーム→第２試合の補助

第２試合のチーム→第３試合の補助

第３試合のチーム→第１試合の補助

第４試合のチーム→第５試合の補助

第５試合のチーム→第４試合の補助

* 注　意 ★

棄権するチームは　必ず役員に事前連絡をすること、又、２名の補助員を出すこと。

グランド内は原則禁煙です。（協会指定の場所での喫煙可）

|  |
| --- |
| ゴミの持ち帰りにご協力を各自持ち込みの飲料缶・ペットボトル等は、各自持ち帰ること、又、グラウンド敷地内は禁酒です。　　以　上理事・監督よりチーム全員に周知徹底のほど宜しくお願い致します。 |